

Elazzio

SEAT COVER



LEXUS
CT200h

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

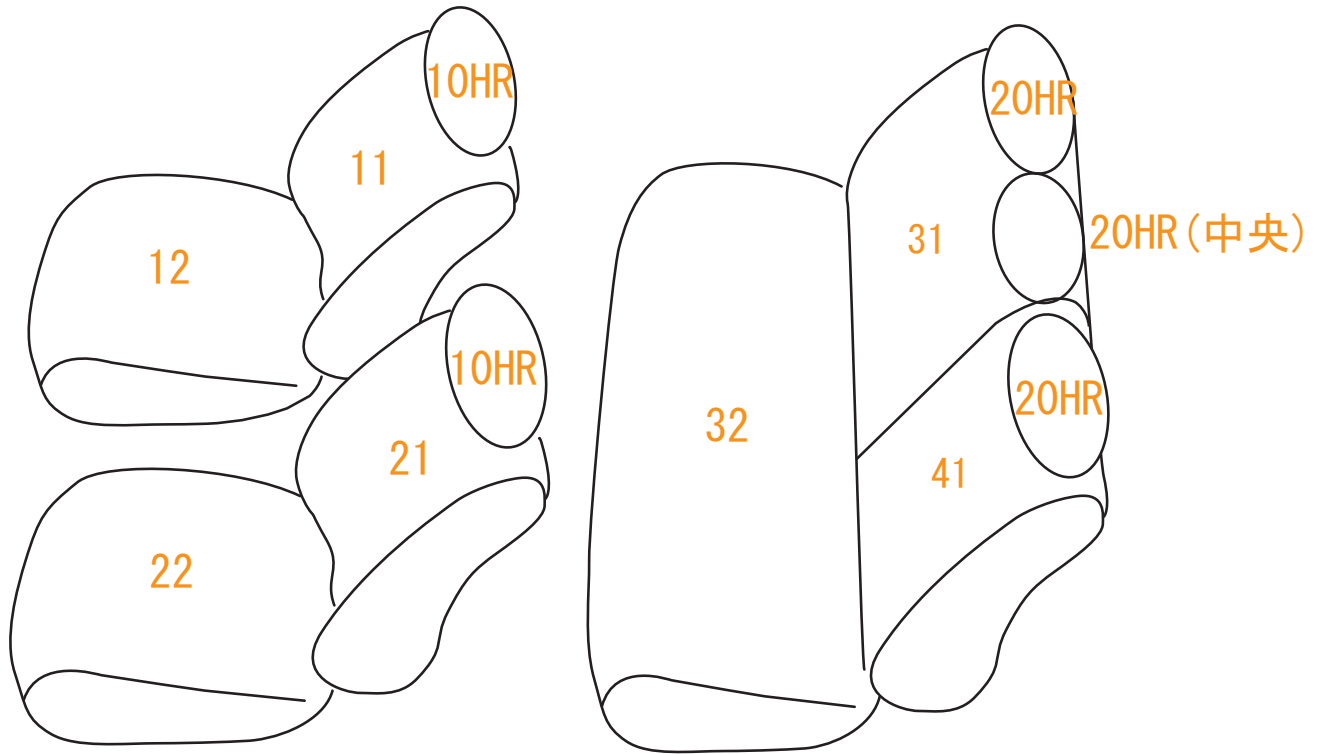
…> 05-19

シートカバーの装着方法

…> 20-21

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット
- ② クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



1 カバー装着前に、背もたれ背面から底面を覆っている生地を外します。生地はシート底面にゴムで固定されていますので外します。



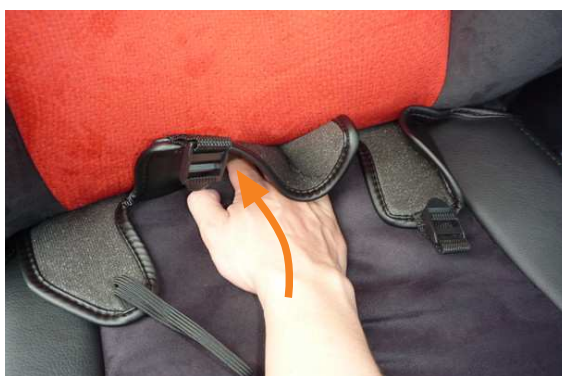
2 外した生地は、図のようになります。



3 カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



4 シートのラインからずれないように、カバーをかぶせます。



5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



6 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。この際、図の配線をかかわして生地を引き出します。



7 カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



10 後ろ側から引き出したベルトは、5ページ6番で引き出した生地が付いているバックルに通し固定します。詳しい固定方法は、18ページの「ベルトの通し方」をご覧ください。



8 カバー内側面の生地が付いているマジックテープを、シート本体に直接貼り付け固定します。



11 5ページ6番で引き出した生地には、ゴムも付いていますので、付属の金属フックを取り付け、シート底面の金属部に引っ掛け固定します。詳しい固定方法は、18ページの「金属フックの取り付け方」をご覧ください。



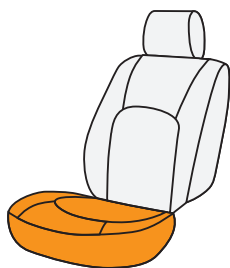
9 カバー前側に付いているベルトをシートの底面を通し、後ろ側へ引き出します。この際、ベルトは図の金属バーの上側を通すようにして下さい。
※パワーシート車の場合は、7ページをご覧ください。



12 カバーのラインを整え、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 2

1列目背もたれの装着方法



- 13 図は助手席パワーシートです。カバー前側に付いているベルトをプラスチック部の内側へ通し、カバーもプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 14 ベルトをシートの底面を通し、後ろ側へ引き出します。図のようにシート下はとても狭くなっていますので、慎重に作業を行って下さい。運転席はシートを一番上に上げた状態にすると、作業がしやすくなります。



- 15 図のように、シート内側面のプラスチック部の隙間にもヘラなどを使用し、生地を入れ込みます。
※この後の作業は、6ページ10番以降をご覧ください。

Point

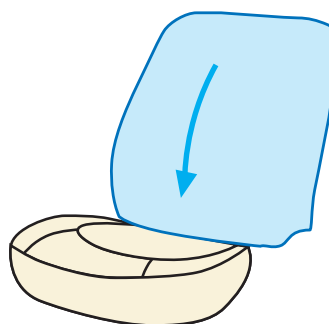


付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

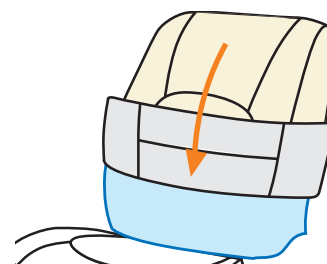
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②

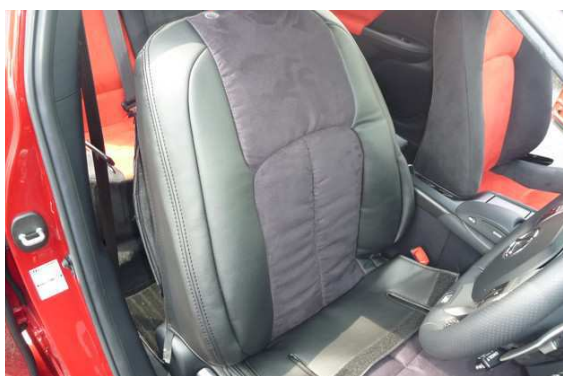


背もたれのシートカバーをシートラインに合わせて被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



1 カバー側面に付いているファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



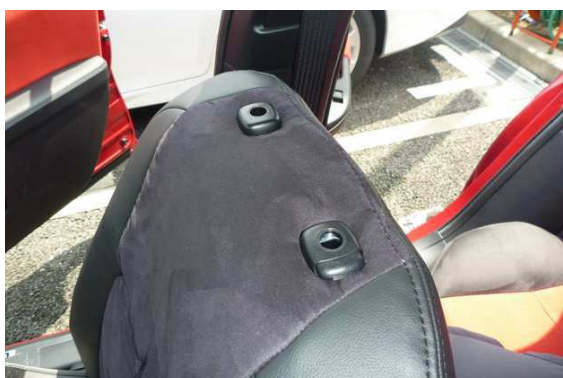
4 5ページ1番で外した生地は、カバーの内側へ入れ込みます。



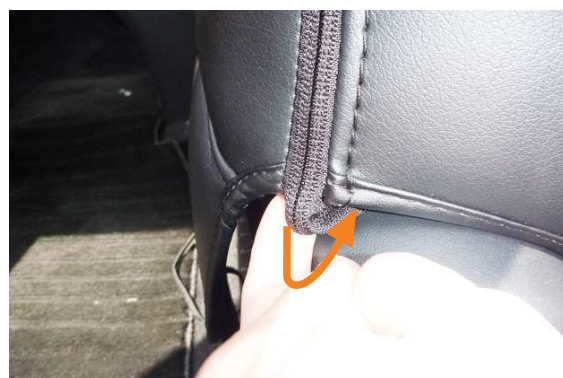
2 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



5 カバー両側面のファスナーを閉じます。生地同士を内へ寄せながらファスナーを閉じると作業がしやすくなります。



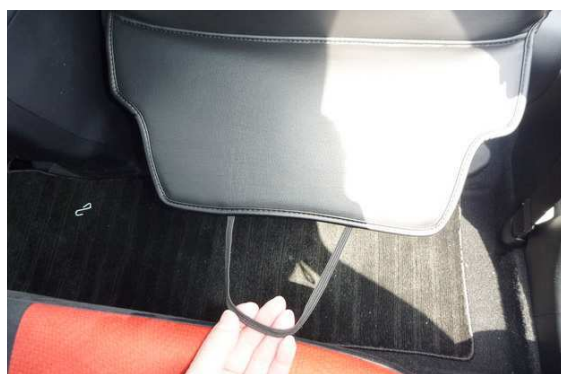
3 生地伸びを利用して台座を取り出します。



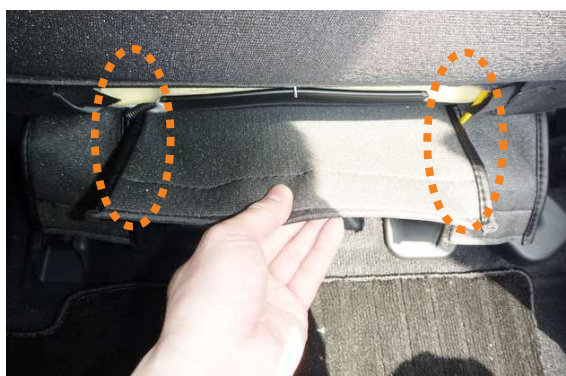
6 余ったファスナーは、カバーの内側へ入れ込みます。



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



10 背もたれ背面下の生地にはゴムが付いています。



8 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。この際、図の配線をかわして生地を引き出します。



11 ゴムは5ページ1番で外したゴムと同じ位置に引っ掛け、固定します。



9 引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



12 カバーのラインを整え、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

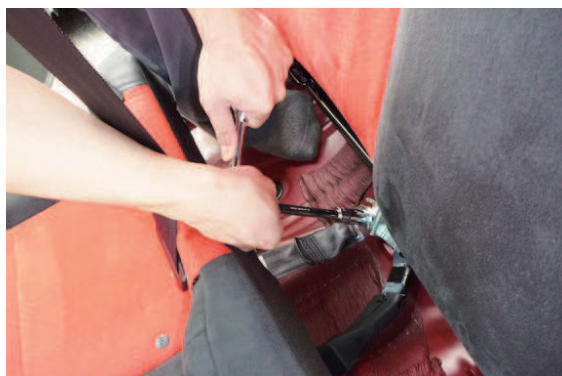
…→ 2 列目座面の装着方法



- 1 座面カバーは取り付けの際、シートを取り外す必要があります。
シートは、図の矢印位置に金具で固定されていますので、矢印位置を意識して、真上に引き抜くようにすると金具が外れます。
(左右2ヶ所)



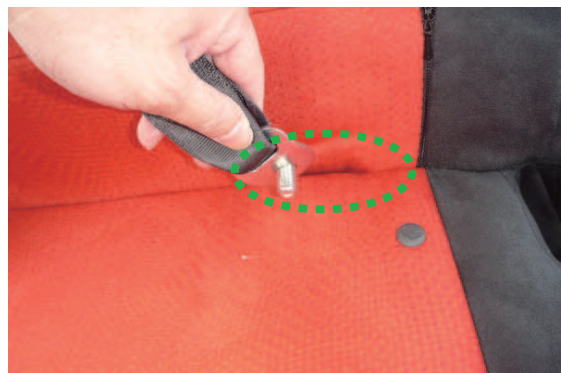
- 2 左右2ヶ所の金具を外し、手前に引き抜くようにすると、シートが外れます。
この際、シートベルトのバックルをシートから外しておきます。



- 3 2列目中央席用のシートベルトは、座面の加工穴を通り、車体にボルトで固定されていますので、ソケットレンチ等を使用し、ボルトを外します。



- 4 ボルトを外すと、このようになります。



- 5 シートベルトをシートの加工穴から抜き取ります。



- 6 シートを車外の広いスペースに運び出します。車体を傷付けないよう注意して運び出して下さい。



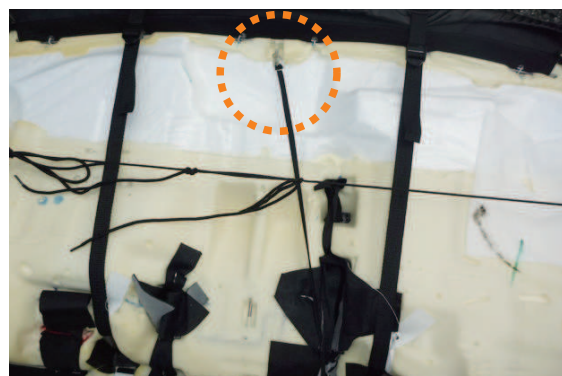
7 シートに付いているファスナーを開きます。
(4ヶ所)



10 シートを裏返し、カバーをベルトとヒモで固定します。
ヒモの詳しい固定方法は、17ページの「ヒモの結び方」をご覧ください。



8 開いたファスナーの隙間に、カバーに付いているベルトを通します。
(4ヶ所)



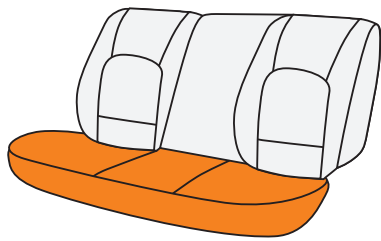
11 カバーに付いているゴムに付属の金属フックを取り付け、図の丸位置に引っ掛け固定します。



9 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



12 シートを表側にし、カバーのラインを整えます。
シートは背もたれカバー装着後に車体に戻します。



Step 4

2列目背もたれの装着方法



- 13** シートを車体に戻し、シートベルトバックル位置に生地を入れ込みます。助手席側のシートベルトバックルも同様にします。



- 1** 背もたれ背面にマジックテープで固定されている生地を外します。



- 14** シートベルトバックルが上手く引き出せない場合は、図のようにシートベルトを取り付けた状態で引き出すようにして下さい。



- 2** カバー側面のファスナーを開き、カバーを半分ほど裏返した状態でシートのラインに合わせかぶせます。



- 15** もう一度カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。



- 3** 10ページ5番で取り出したシートベルトをカバーの加工穴から取り出します。



- 4 シートのリクライニングレバー部分をカバーの加工穴から取り出し、リクライニングレバーの隙間に生地を入れ込みます。



- 7 1列目と同様にヘッドレストの台座を取り出します。



- 5 リクライニングレバー部はこのようになります。



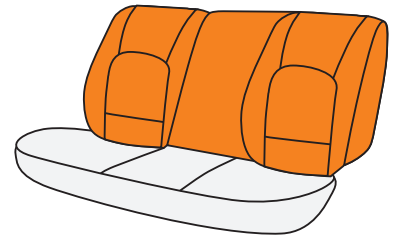
- 8 カバー側面のファスナーを閉じ、余ったファスナーをカバーの内側へ入れ込みます。



- 6 シートベルト部の隙間にも生地を入れ込みます。



- 9 背もたれと車体の隙間に生地を入れ込みます。



10 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出し、カバー背面下のマジックテープと固定します。



13 背面にあるチャイルドシート固定用フック部の隙間に生地を入れ込みます。



11 12ページ1番で外した生地を、カバー背面のマジックテープ部に固定します。



14 背もたれを車体に固定する金具が収まる位置には、カバーにマジックテープが付いているのでシートの形状に合わせて直接固定します。



12 カバー背面は、このようになります。



15 カバーのラインを整え、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。背もたれ完成後に、座面を元に戻して下さい。

Step 5

…→ ヘッドレストの装着方法



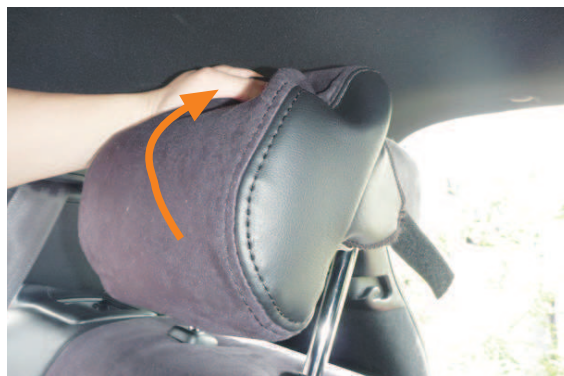
- 1 カバーを裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせて下さい。



- 4 カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



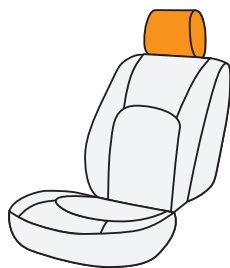
- 5 2列目ヘッドレストは前側から後ろ側へかぶせていきます。



- 3 ヘッドレストをシートから外します。カバーはヘッドレスト裏でプラフックで固定します。詳しい固定方法は、19ページの「プラフックの固定」をご覧ください。



- 6 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



…> 完成図



- 7 ヘッドレストをシートから外し、ヘッドレスト裏で、カバーのマジックテープを留めます。



^ 1 列目



- 8 1列目と同様にカバーをプラフックで固定します。



^ 1 列目 (背面)



- 9 カバーのラインを整え、2列目ヘッドレストの完成です。
2列目中央ヘッドレストも同様に取り付けます。

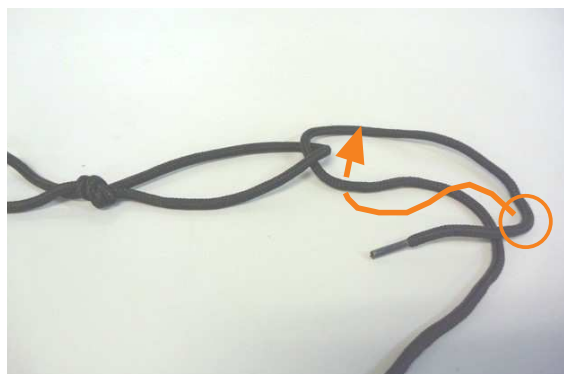


^ 2 列目

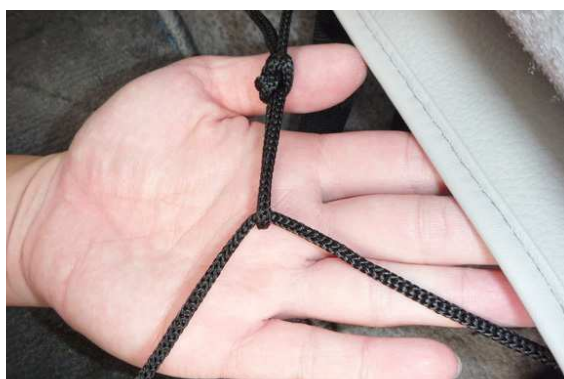
…→ ヒモの結び方



- 1 カバー両側面に付いているヒモの一方で、図のような輪を作ります。



- 4 ヒモの結び方は、引き絞ったヒモを（図の右側）輪のようにし、矢印部分をつまむようにして輪に通します。



- 2 1番で作った輪に、もう一方のヒモを通します。



- 5 通したヒモの○側を引っ張ると、ヒモが結ばれます。ヒモの先端を引っ張ると、ヒモは結ばれません。



- 3 通したヒモで、シート下回りを引き絞りに、結び留めます。
ヒモを強く引っ張りすぎると切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 6 正しくヒモを結び留めると、このようになります。この状態でヒモの先端を引っ張ると、ヒモが簡単にほどける結び方になります。

…→ ベルトの通し方



- 1 カバーに付いているベルトを、バックルが付いている生地側に引き出します。

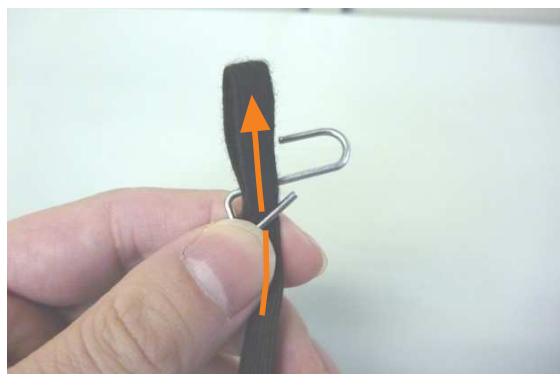


- 2 バックルにベルトを通し、引き絞る事で、カバーが固定されます。

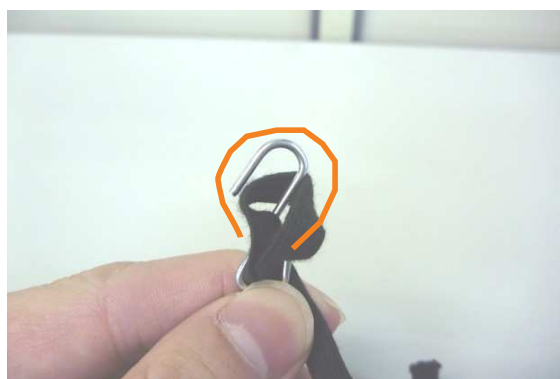


- 3 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますのでご注意ください。

…→ 金属フックの取り付け方



- 1 ゴムと金属フックの取り付け方は、始めに図のように金属フックにゴムを通します。



- 2 通したゴムを、図の線のようにして金属フックにかぶせます。



- 3 かぶせたゴムを引き絞る事で、図のように金属フックがゴムに固定され、外れにくくなります。

…→ プラフックの固定



- 1** ヘッドレストやアームレスト等には、カギ状のプラフックと板状のプラフックを使用して固定するものがあります。
例：ヘッドレスト



- 2** プラフックの固定方法は、カギ状のプラフックに板状のプラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 3** 図は間違った固定方法です。板状のプラフックのみをカギ状のプラフックに引っ掛けるだけでは、しっかり固定出来ません。



- 4** 正しくプラフックが固定されると、カバーの継ぎ目が図のようになります。



- 5** 間違った固定をすると、カバーの継ぎ目に図のように板状のプラフックの縫製糸が見えてしまいます。



- 6** 例で使用したヘッドレストの場合、このようになります。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまうます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816